

# 「安保法制と立憲主義」

東京都立大学法学部教授

## 木村草太 時局講演会

「集団的自衛権 絶対反対！」  
2015年夏。国会周辺を取り巻く市民の響き渡る悲痛な叫び。

「集団的自衛権は違憲です」  
衆院憲法審査会に出席した3名の憲法学者全員が意見表明。

迎えた9月19日未明の参院本会議。当時の安倍政権はこれまでの政府解釈を破棄し集団的自衛権など安全保障関連法を強行採決。

あの夏から7年。今年7月の参院選の結果、改憲勢力が3分の2を超え、岸田首相「できる限り早く発議にいたる取り組みを進める」と表明。

安保法制、憲法、ロシアによるウクライナ侵略、台湾と中国の緊張、「核共有」発言、国論を二分する安倍元首相の「国葬」…。

新進気鋭の憲法学者の木村草太・東京都立大学教授がすどく時局を斬る。

**木村草太・東京都立大学教授プロフィール**  
2003年東京大学法学部卒業後、東京大学大学院法学政治学研究科の助手などを経て、現職。  
「報道ステーション」でコメンテーターや沖縄タイムスでの連載「憲法の新手法」の他、その他ラジオ番組等、マスメディアでの活動も多く、著書多数。



日時 9月19日(月・祝) 13時30分～【13時開場】

場所 別府市・ビーコンプラザ国際会議場

**入場  
無料**

※御来場の際は、マスクの着用をお願いします。

主催 「9・19を忘れない！立憲主義を語る」実行委員会

問い合わせ先 ☎097-535-8067 大分市高砂町4-20 高砂ビル401 立憲民主党大分県総支部連合会

ZOOMでも視聴できます 御申し込みは右のQRコードからどうぞ

※15分前から接続可能です。

